

令和8年度予算議案に対する各公派の意見・要望等及び討論

令和8年度一般会計及び各特別会計予算は、議長を除く全議員により構成される予算特別委員会(委員長 福沢剛、副委員長 水上明子)において、慎重かつ厳正に審査を行いました。

各会派から出された意見・要望等及び討論の要旨は、次のとおりです。

歴史の審判に堪える政策の実現を！ 練馬区議会自由民主党(14人)

令和8年度練馬区一般会計、各特別会計予算に賛成。
我が国の経済は緩やかな回復基調にあるが、物価上昇により賃金上昇の実感薄い。米国の関税措置や世界情勢等の要素が絡み、経済の先行きも不透明。また、税源偏在は正の名の下、国が都の財源を奪奪する風潮にあり、危機感を持った財政運営が肝要。
本予算は、就任以来、参加と協働を根幹に据えた前川区長による「改革ねりま」の集大成となる本予算。7割が福祉医療、教育、こども家庭分野であり、我が会派の提案・要望を数多く盛り込んだことを評価。ただし、低い財政自由度、物価高や賃上げに伴う財政負担の増大、景気変動の影響を受けやすい主要歳入ふるさと納税による区税減収には要警戒。優先順位を見極

めた歳出削減と基金・起債の活用、自主財源の確保を要望。
練馬区は今後も人口増が続く豊かな可能性を持った都市。しかし、生産年齢人口は14年度をピークに減少へ転ずる。時代や環境の変化に応じた柔軟な施策展開が必要。我々練馬区議会自由民主党は、新しく誕生する区長とともに、「改革ねりま」を一層推進する。
【総務費】①石神井庁舎跡地の施設は、平時・有事に対応した拠点に。駅前再開発による人口動態等に考慮した構想を。②中村北分館の着実な設計を。③区ホームページの着実なリニューアルを。④入札不調の回避を。⑤区職員の帰属意識向上にキャリアアップ教育を。⑥現状改革こそ行政の仕事という前川イズムの継承を。⑦防災訓練車のさらなる活用を。⑧消防団に備品

供体制の充実を。⑭当事者の声を重視した認知症施策推進基本計画の策定を。⑮介護保険料の上昇抑制を。⑯HPVワクチンの接種相談体制整備を。【都市整備費・土木費】①田柄地区は建て替え等基準緩和により防災性向上を。他の地域も含め空き家対策の強化を。②公園の適正配置を。③石神井公園駅周辺再開発事業の推進を。④田柄川緑道の着実な再整備を。⑤止水板設置の補助制度創設を。⑥西武新宿線連続立体交差事業の計画的な推進と費用削減を。⑦早期の大江戸線延伸を。⑧桜台防災まちづくり事業の着実な推進を。⑨水川駅前のにぎわい創出を。【教育費】①不登校対策を。②不登校や私立小中学校等に通う児童生徒へ給食費相当額の補助を。③幼稚園利用料を代理受領方式へ。④幼・保を一元的に担当する部署創設を。⑤自閉症・情緒障害・学習障害等の特性を持った児童と保護者に寄り添った支援を。⑥部活動の適切な地域移行を。⑦区立小中学生の体力と運動能力向上を。⑧中村小と奄美市立名瀬小の交流支援を。⑨中学校武道場と校舎最上階に空調機器設置を。⑩過大・過小規模校の適切な環境整備を。【こども家庭費】①ねりま羽ばたく若者応援プロジェクトを充実させ、適切な支援を。②ねりま遊遊スクールへの支援を。③青少年地区委員会への委託料増額を。④ねりまクラブ拡充と民間学童の活用を。⑤結婚支援と出産祝金の増額を。⑥既存保育所の最大限活用を。⑦PTAの再評価と積極的な支援を。⑧学童クラブへの弁当配達事業者に配達費補助を。

区民の暮らしをより豊かにする新たな練馬へ 練馬区議会公明党(7人)

令和8年度練馬区一般会計及び3特別会計予算に賛成。
我が会派の予算要望等が随所に盛り込まれ、高く評価する。
【都区財調・財政計画】①区民サービスを損なうことなく持続可能な予算編成を。②施設整備基金・財政調整基金は、決算剰余金や財政調整交付金追加調整分の着実な積立てを。
【総務費】①ペット防災三者協定団体との実践的な同行訓練拡充を。②避難拠点に医薬部外品洗口液や防虫スプレーの備蓄を。③電気火災対策でモバイルバッテリーケース使用促進を。④マンション防災マニュアルは防災訓練とセットで提供を。⑤わたしの便利帳は全戸配布の見直しを。【地域文化費】①町会・自治会まち活サポート事業は申請手続の簡素化を。②町会・自治会デジタル活用促進補助金の周知を。③民間火葬場の火葬料抑制対策を国へ要請を。【環境費】①SAFの取組の周知を。②製品プラスチック回収時に混入したリチウムイオン電池は中間処理過程での除去を。③資源循環センターへの粗大ごみ持ち込みオンラインキャッシュレス決済の導入を。【福祉費】①5歳児健診や短

期療育プログラム等を通じ、親子に寄り添った支援を。②終活情報登録事業は柔軟な対象者設定を。③あすはステーションでメタバース活用を。④妊婦へRSウイルスワクチン定期接種の周知を。【都市整備費・土木費】①田柄地区不接道宅地の建て替え基準緩和は丁寧な周知を。②止水板設置補助制度の創設を。③公園灯のLED化工事は計画的な推進を。④自転車レーンへの違法駐車防止策の強化を。⑤富士見台駅北側広場予定地の暫定利用は地域の声を踏まえ検討を。⑥泉38号線の代替交通の早期実現を。【教育費】①教育福祉課は5歳児健診後、スムーズな小学校生活に向け、丁寧な対応を。②エデュケーショナルアシスタントは各学童で育成を。③小学校の朝の居場所事業実施校の拡大を。【こども家庭費】①子育てスタート応援券電子化時はアンケート機能の搭載を。②ねりま学童クラブの全校実施を。③子ども誰でも通園事業や都の第一子保育料無償化により高まる保育需要へ対応を。④庁舎内に小規模な保育施設の設置を。⑤児童館は日曜・祝日開館や開館時間延長の拡充を。

区民生活の安定と次世代への投資を！ 練馬区議会無所属都民ファーストの会国民民主党ウエルビーイング会(7人)

令和8年度一般会計・各特別会計に賛成。①都区財政調整制度について、特別交付金の算出根拠や取得基準の明確化を都に求めよ。②好調な財政調整交付金原資の継続確保を。③税制改正に伴う減収分の国庫補填を求めよ。④広報紙の導入検討を。⑤北庁舎に分かりやすい案内表示を。⑥練馬城址公園開園前に消防団施設、防災備蓄倉庫、防火水槽の3施設の早期設置を都に求めよ。⑦消防団への省力化整備支給等、区独自支援を。⑧デフスポーツ振興と差別なき社会の実現に向けた取組を。⑨デフアスリートとの体験教室の開催を。⑩練馬こぼしハーフマラソンに10キロコースの追加を。⑪アニメ制作を大手と制作会社、区の産官学連携で推進を。⑫産業政策としてもアニメの活用を。⑬生産緑地貸借制度の活用促進を。⑭SAFへの理解促進と体験型イベントの開催を。⑮不動産価格が高騰しインフレが加速。状況に応じ、中小・規模事業者へ産業融資あっせん等迅速な対応を。⑯認知症の方の活躍の場の拡大を。⑰補聴器購入前の相談から購入後アフターケアまで包括的なサポートを。⑱地域包括支援センターの機能周知を。⑲就業意欲を持つ全ての高齢者の就労環境整備を。⑳教育福祉課は教育委員会と福祉部が積

物価高から区民生活を守り住民に寄り添え 日本共産党練馬区議団(5人)

2026年度練馬区一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計、後期高齢者医療会計の4議案に反対する。
本予算は就学援助の拡充や小学校低学年への学級担任補佐の全校配置等前進面もあるが、一方で区民に不利益をもたらす重大な問題が幾つも含まれている。
予算は、長期化する物価高騰から区民生活を守る内容になっていない。区は逆進性の強い消費税の不公平性を否定しない。高すぎる国民健康保険料が区民生活の貧困を招き、区民からの切実な要求にも

経済や少子化対策にも逆行する。区政運営は区長主導のトップダウンが色濃く、区民参加と協働は限定的。
箱物や道路等の開発事業に多額の税金を費やしていることも見逃せない。美術館の建て替えは工事費が76億円から150億円超に倍加したが、区は方針を変えない強硬な姿勢を示している。稲荷山公園の再開発についても既存の緑を守ることに徹すべきであり、多くの住民を立ち退かせてまで公園をつくるべきではない。区民からの切実な要求にも



予算特別委員会

応えていない。7年度の保育所の「隠れ待機児童」は580人だったにもかかわらず、区は「5年連続待機児童ゼロ」を喧伝し、子育て世帯をミスリードしている。学校選択制が子どもたちに与える深刻な弊害に向き合わず、豊浜中学校には事実上の吸収統合を強いている。「隠れ教育費」について

きめ細やかな支援こそ、地方自治の根幹

練馬区議会立憲民主党(5人)

令和8年度練馬区一般会計及び各特別会計予算に賛成。①震災から区民の命を守るためには住宅の耐震化が重要。無料の耐震診断実施制度による、さらなる住宅の耐震化促進を。②離婚後共同親権には慎重な対応を。子どもの利益

業により、施設の魅力向上を。⑥野見山邸は貴重な文化資源。芸術拠点として、積極的かつ戦略的な活用推進を。⑦中小企業への出張相談は、事業・経営計画策定だけでなく、見直しにも支援を。⑧物価高で設備改修が困難な公衆浴場に向け、設備改善事業補助金の見直しを。⑨町会・自治会を支える自治活動推進協力費が増額される。地域の絆を守るため、引き続き資金・人材両面での実効性ある支援を。

現区政の数々の問題、区民の声から転換を！

インフルーシブな練馬をめざす会(3人)

前川区政12年は、学校統廃合計画、谷原保育園廃園等、子どもや保護者を傷つける問題を多数起こした。豊浜中ホームページで学校評価アンケートの統廃合に関する意見を「外部」の指摘で削除したこと

前川区政12年は、学校統廃合計画、谷原保育園廃園等、子どもや保護者を傷つける問題を多数起こした。豊浜中ホームページで学校評価アンケートの統廃合に関する意見を「外部」の指摘で削除したこと

脱原発、非核平和を練馬から発信を！

生活者ネットワーク(2人)

各予算に反対。建築費高騰は福祉施設整備等の施策の推進に大きな影響。限られた財源で何を優先するのか問われている。美術館等再整備計画は中止の決断を。地域電力会

る年齢に応じた包括的性教育の拡充を。発達障害児の支援強化が分離の強化とならないか懸念。専門職による支援は共に育つ学校の実現に生かせ。子どもの恐怖心をあおるミサ

石神井公園・三宝寺池の湧水復活を

つながる市民・練馬(1人)

各予算議案に反対。町会・自治会支援はコディネット人材の育成・配置により新しい展開を。石神井公園三宝寺池の湧水復活を区の大目標に

与党・野党もない75万区民のための区政を。

練馬区議会福祉ループ(1人)

令和8年度一般会計及び、特別会計3議案に反対。首長選挙の年は義務的経費や継続事業のみの骨格予算が望ましい

やっほおほほな、取れっほほな。

練馬区議会みどり風(1人)

令和8年度一般会計及び、特別会計3議案に反対。首長選挙の年は義務的経費や継続事業のみの骨格予算が望ましい

期日前投票における本人確認の徹底を！

練馬区議会参政党(1人)

令和8年度予算に賛成。①つながるスポット居場所事業の「LGBTQ+」は定義が曖昧かつ不適切で使用すべきでない。過度なトランスジェンダリズム推進に懸念。②期日前投票における本人確認が徹底されていない。運用ルールの厳格化を。③一般会計からの繰入による国民健康保険

誰も取り残さない教育と生活防衛施策を

れいわ新選組練馬(1人)

令和8年度練馬区一般会計予算並びに各特別会計予算について反対。過去最大規模の予算だが、新たな時代に向けた挑戦的予算とはいえない。柔軟で実効性のある取組を。継続型の予算編成である。重点施策は大江戸線延伸等都市基盤整備、福祉、文化・スポーツ、みどりでの一定の意義はあるが、到達点が不明確。物

練馬区の明るい未来・住みやすさの区政を

練馬区議会日本維新の会(1人)

8年度予算に賛成。①学童クラブの10年度全施設認証化に向けた人材確保策として、都の家賃補助活用や委託料の適切な改定を。②バス路線減便・廃止対策として新たな代替交通手段を確立するため、運転手人材を行政で確保し、運賃を低価格に抑える体制を。③運転免許不要で転倒しにく

*議員数は構成人数(自民党は議長を除いた人数)